土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　二級河川 黒瀬川水系 南城川 砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う測量設計等業務委託

事業名 または 工事名　二級河川 黒瀬川水系 南城川 砂防激甚災害対策特別緊急事業

調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	B1-2	**調査位置**	広島県東広島市八本松町地内			**北緯**	34° 27′ 42.7143″
発注機関	広島県西部建設事務所東広島支所			**調査期間**	2020年 9月 14日 ～ 2020年 9月 15日	**東経**	132° 42′ 24.5325″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 289.49m	**角度**	180° 上下 90° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90°
総削孔長	6.00m					**使用機種**	**試錐機**：東邦地下工機D-0
							エンジン：ヤンマーディーゼルNFD-12　**ポンプ**：東邦地下工機BG-3B

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地層名	記事	孔内水位／測定月日
1 2	286.94	2.55		礫混り砂質土		褐灰～暗褐灰				砂は、細砂主体。 礫は、φ2～80mmの亜角礫、亜円礫。 GL-1.90m付近より、礫が多くなる。	09/14 2.00
3 4 5	283.49	6.00		花崗岩		淡褐灰				細粒花崗岩。 コアは、礫～短柱状にて採取される。 岩級は、CL～CM（軟I～軟II）である。 GL-3.15～3.60mは、破砕帯で一部軟質である。	

標準貫入試験

深度－N値図（0 10 20 30 40 50）

N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
2	1.15	1	1/150	1/150	3/400		
	1.55						
19	2.15	5	7	7	19/300		
	2.45	50/30	0/0	0/0	50/30	30	
500	3.00 / 3.03						

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
					9/14
					9/15